

令和5年度 第2回 札幌方面北警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年9月28日（木） 午後1時30分から午後3時0分まで

2 開催場所

札幌方面北警察署 道場

3 出席者

(1) 協議会委員 10人（定員12人）

会 長 金澤知歌子

副 会 長 伊藤 毅、岡本しのぶ

委 員 安達里香、石井正治、奥山敏之、長濱啓子、山口貴治、山崎 一、
山田俊彦

(2) 警察署員 9人

署 長 和島 正

副 署 長 青木義典

会計官 沼田哲郎

刑事・生活安全官 山本 謙

地域官 米谷昌史

花川南交番所長 三橋裕二

交通官 石橋崇彦

警務課長 岩淵智幸（庶務担当）

警務係長 （庶務担当）

4 会長挨拶（要旨）

本日は、お忙しい中、私を含めて10人の委員に出席をいただきありがとうございます。
昨日まで、仕事で東京に出張してましたが、東京は2車線が1車線に減線する道路では、1台ずつ交互に進行していて、良い交通マナーで北海道でも定着すると良いと感じました。

今日は、前回協議会での意見・要望に対する説明のほか、「地域・町内会でできることは何か」について協議していただきますが、それぞれの立場から積極的な意見をお願いします。

5 署長挨拶（要旨）

令和5年も9か月が経過し、9月に厚岸町で開催された「全国豊かな海づくり大会」の天皇皇后両陛下の行幸啓に伴う警衛警備についても、無事に任務を完遂しております。

本日の協議会は、前回協議会の要望に対する説明、質問に対する報告、速度取締指針に関する報告、懲戒処分などに関する報告、協議事項となっているので、意見・要望・疑問など広くお聞かせいただき、北警察署の活動をより良いものにしていきたいと考えております。

6 前回協議会の要望に対する説明

(1) 新川地区通学路の視認性の悪い道路標識・表示について

【要望内容】

新川地区の通学路において一時停止のラインが薄くなっている箇所があります。
またスクールゾーンの道路標識が劣化していてよく見えないので改善してもらいたい。

- 警察
消えかけて見えにくい「一時停止の道路標示」の塗り直し要望を警察本部に報告しています。
- 委員
対応への感謝の意見が出た。

(2) 太平5条5丁目付近、東8丁目篠路通の信号機の視認不良について

【要望内容】

太平5条5丁目付近の東8丁目篠路通を札幌市内から走行して、跨線橋を越えたガソリンスタンドがある交差点ですが、手前の信号機が見えにくく、これを見落として赤で行く人が多い。特に、朝の通学時間帯が多いので、改善してもらいたい。

- 警察
信号機の視認を妨げる道路標識の撤去と信号灯器のLED化要望を警察本部に報告しています。
- 委員
感謝の意見の後に、「12月オープン予定のファストフード店が建設中のため、今後の車の流れがどうなるか気になる。」との意見が出た。

7 報告事項

(1) 自転車当事者となる交通事故の現状

- 警察
当署管内の8月末の発生状況を報告した。
- 委員
意見なし

(2) 自転車利用者のヘルメット普及状況

- 警察
本年7月に警察庁が公表した都道府県別の普及率を報告した。
- 委員
新川地区の幼稚園で、北警察署交通課の警察官が啓発をしていただいたおかげで8割位の園児に普及したので感謝しているとの意見が出た。

(3) 自転車の通行方法

- 警察
自転車の安全運転五則を報告した。
- 委員
「自転車が歩道を通行できるのは、車道通行に危険がある場合」との判断は、自転車の運転者の判断ですか？
- 警察
運転者の判断になる旨を説明した。

(4) 電動キックボードが当事者となる交通事故の現状等

- 警察
全道の8月末の発生状況を報告した。
- 委員
電動キックボードに速度メーターはありますか？
- 警察
速度メーターはない。車道モード、歩道モードの切り替えがついているものがある旨を説明した。

8 速度取締指針に関する報告

9 懲戒処分などに関する報告

10 協議事項

「全て警察にお願いするのではなく、地域・町内会などでできることは何か？」

【質疑】

○ 委員

住民の戸別訪問に町内会役員が同行したりしている事例もあるようですが、他の地域の実施事例と、その功罪について知りたい。

○ 警察

他の地域の一例として、町内会役員と警察官と一緒に戸別訪問を行い、特殊詐欺被害の防止対策に関する話をしたという事例があり、当署としても参考にしたい。

○ 委員

災害時に行政や警察から住民に求める行動について、住民ができる対応で、何が考えられるでしょうか。

○ 警察

災害が発生した際には、

- ・ むやみに移動を開始せず、一人一人の「身の安全の確保」を第一にした行動をとる
- ・ 避難指示が出たら、家族や近所の方と速やかに指定の避難所へ避難する
- ・ 自宅を離れる前には、ガスの元栓を閉め、通電火災防止のため電気のブレーカーを落とす
- ・ デマなどに惑わされることのないように、正しい情報を収集する

ことがポイントになります。

○ 委員

災害が発生した場合は、自分の命を守る、隣り近所で協力する、避難指示が出たら速やかに避難することが大切だと思う。

札幌市では「そなえ」という防災アプリを提供しているので、参考にしてください。

○ 委員

町内会員が見回りをする際に、負担にならずにパトロール効果を上げるポイントはありますか。

○ 警察

犯罪の発生が多い時間・場所のパトロールが効果的です。

犯罪の発生時間・場所に関する必要な情報は、北警察署のホームページの「犯罪・交通事故発生マップ」から全道の犯罪情報、不審者情報、特殊詐欺情報、交通事故発生情報が確認できます。

○ 委員

朝の旗持ちをしていると、ギリギリの登校時間に歩く子は、朝食を食べていなかったり、親が起きていなかったり、家庭の問題も見えてくるものがしばしばあります。下校時刻の公園巡視でも、17時でも自宅に誰もいないからダラダラと遊び続けようとする子もいます。このように、家庭に事情を抱えている子どもたちへの声かけとして、何か良い言葉があれば教えてください。

○ 警察

各家庭で考え方が異なり一概に問題になるとは言えないので、朝は「おはよう。朝

ご飯食べたかい。」、夕方は「暗くなるから早く帰りなさい。」という程度の声かけが良いと考えます。

ただ、声かけした子供から、「親がご飯を作ってくれない。」「親にぶたれるから帰りたくない。」などの話が出た場合は、児童虐待やネグレクトが疑われるので、子供を留め置いて、その場から警察に通報してください。

【委員からの意見】

- 月1回、夏のみ、町内を3つのエリアに分けて自由参加で20分位、歩いてパトロールをして、街灯が消えていたり、不足している所を見つけたりしています。
- 学校周辺に不審者情報が出たときには、しばらくの間、パトカーで巡視していただくなど、日頃からありがとうございます。今年度は小学校付近での不審者情報はなく、昨年度より落ちついていきます。
- 民生委員と町内会が合同で、月に1回、夕方に1時間程度、子供の見守りパトロールをやっています。
- 学校としては、地域・町内会とのつながりをより深めるため、青少年健全育成推進会やコミュニティ・スクールの取組を充実させ、地域の方による講演会や地域清掃などを積極的に推進することで、自分達の住んでいる場所への理解や愛着を深めています。

11 次回の開催予定

12月上旬頃を予定